

令和元年台風19号災害義援金の協力ありがとうございました

健康福祉課 福祉係 (11番窓口)
☎64-1120

◆義援金総額 368,035円

昨年の台風19号に伴う災害により被災された方々を支援するため、今回ご協力頂きました義援金については、和歌山県を通じて被災地へ届けられます。

皆さま方の温かいご支援・ご協力ありがとうございました。

障がい者等用駐車場の適正利用のために

障がい者等用駐車場区画は、身体に障がい(視覚障がい、肢体不自由、心臓・腎臓などの内部障がい)のある方や、妊産婦、高齢者、病氣やけが等で歩行が困難な方が、車の乗り降りをしやすいように配慮された駐車スペースです。

思いやりの気持ちでマナーを守り、適正に駐車場を利用しましょう。



在宅介護実態調査・高齢者日常生活圏域ニーズ調査にご協力ください

健康福祉課介護保険係 (12番窓口)
☎64-1120

町民の方を対象に「湯浅町在宅介護実態調査」及び「湯浅町高齢者日常生活圏域ニーズ調査」を実施しています。調査票がお手元に届きましたら、ご回答いただきますようお願いいたします。

この調査は、令和3年度からの湯浅町第8期介護保険事業計画及び第9次老人福祉計画の策定のために、高齢者の日常生活、健康状態、社会参加の状況などを把握し、介護保険や介護予防、その他の高齢者福祉サービスの参考とするために実施するものです。

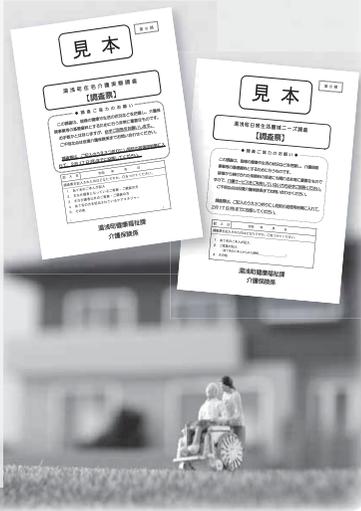
今後の湯浅町の高齢者福祉・介護保険サービスの充実のための大切な調査となりますので、ご協力の程、よろしくお願い致します。

●調査対象者

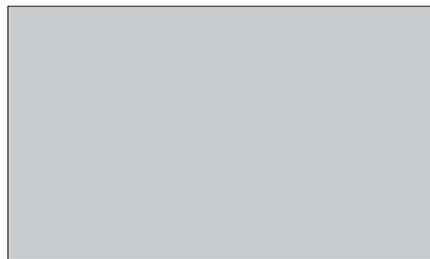
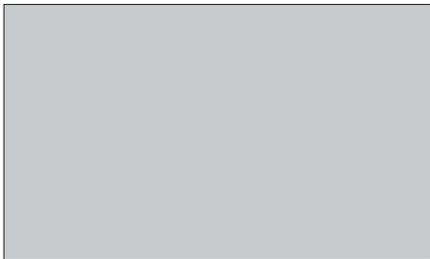
- ・在宅介護実態調査
在宅で介護を受けられている方 200名(無作為抽出)
- ・高齢者日常生活圏域ニーズ調査
町内にお住まいの65歳以上の方 800名(無作為抽出)

●提出 令和2年2月17日(月)までに、同封の返信用封筒によりご返送ください(切手不要)

●お問合せ 内容にご不明な点がありましたら、介護保険係までご連絡ください。



広告 町収入の一部とするため有料広告を掲載しています



本号より誌面の充実を図るため、パンチ穴を終了いたします。ご協力よろしく申し上げます。
お問合せ▶総務広報課 (16番窓口) ☎64-1108

ゆあさエコ通信

～きちんと分別しましょう～

ごみ収集をスムーズに行うためにはみなさまの協力が何より大切です。もえるごみやプラスチックごみの袋にカンやビンが混ざっていると、収集に時間がかかるだけでなくごみ収集車の故障の原因にもつながり、ごみ収集を行えなくなる場合もあります。



カンが入ったもえるごみの袋



- ・カンは第1,3,5水曜日に青色のコンテナへ出すようにしてください。
- ・ビンは第2,4水曜日にキャップを外し、黄色のコンテナへ出すようにしてください。

また、処理方法のお問い合わせが多いペンキやオイルなどは、必ず中身の液体を使い切って出すようにしてください。どうしても使いきれない場合は布などにしみこませて、もえるごみとして出し、入っていた容器は軽く洗って乾かしてから材質に合わせた分別を行ってください。

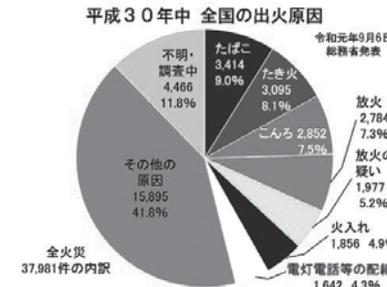
※ごみの分別表は町HPの「トップページ」>暮らし・手続き>ごみ・リサイクル」に掲載しています。また、役場1階 5番窓口 住民生活課環境係にて配布しています。

ごみ出しに関するお問い合わせ 住民生活課環境係 ☎64-1102 (直通)

春の全国火災予防運動 3月1日～3月7日

「ひとつずつ いいね！で確認 火の用心」

火災が発生しやすい時季を迎えるにあたり、春の火災予防運動が全国一斉に行われます。平成30年中の全国の出火原因は次のようになっています。火気の取扱いには十分注意し、火災予防を心がけましょう。



住宅防火 いのちを守る7つのポイント

- 寝タバコは、絶対やめろ。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。
- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災は小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。